

2019年3月 教会便り 砂川～滝川～美唄

主任司祭 ナルチゾ神父



「今こそ、心からわたしに立ち帰れ断食し、泣き悲しんで。衣を裂くのではなく、お前たちの心を引き裂け。」ヨエルの預言書2.13) 典礼は、灰の水曜日から四旬節に入ります。

イエスが宣教生活に入られる前に砂漠で40日間断食をされたことになり、教会生活の伝統では断食、節制が行われてきました。ラテン語のクワドラゲジマ Quadragesima :

四旬節)の40という日数の象徴的原型は、まさにこのイエスの40日の体験にあるのです。40という数は、旧約の時代からすでに象徴的な意味をもっていました。キリスト者はキリストの断食と祈りに倣いたいという思いから自然にキリスト者の中におこってきたものです。キリスト教国でない日本では、四旬節のはじめである灰の水曜日と主の受難(聖金曜日)を、**大齋**(たいさい)・**小齋**(しょうさい)の日と定めています。

大齋や**小齋**は、自分の心を神や人々にささげることのしるしです。四旬節にはことにその精神で生きたいものです。灰の水曜日ではじまる四旬節の40日間(日曜日は数えない)は、1年の典礼の頂点である復活祭を目指しての準備期間です。

四旬節は、洗礼の準備回心と罪の償いという性格をもっています。教会は3世紀ごろから四旬節を洗礼準備の季節としてきました。この期間、洗礼志願者だけでなく、全教会の信徒たちが志願者たちのために祈り、また自分たちの洗礼の時を思い起こし、洗礼の約束を更新する準備をします。教会は、この期間を、なによりも主イエスの受難と死を思い起こし、救いの「時」の中心に向かって、回心と償いの期間として過ごします。

この期間に、教会は、私たちの心が本当にどこに向かっているのかを問いかけ、自己中心から神と人々に向かう「心の転換」(回心)を呼びかけています。今日行われる「灰の式」は、「土から出て土に帰っていく私たちが、四旬節の努めに励み、罪のゆるしを受けて新しいのちを得、復活されたおん子の姿にあやかることができるように」願って、昨年枝の主日に祝福していただいた、棕櫚(しゅろ)やオリーブの枝を燃やした灰を司祭は一人ひとりの額にかける式も行われます。(Laudate)

3月の主な典礼・ミサ時刻

日	曜	典礼暦	砂川	美唄
3	日	年間第8主日 当教会出身聖職者・修道者のために祈る日	9:00ミサ 先読:多田 第1:間野 第2:室井 典礼聖歌: 三夫妻	11:00
6	水	18:00ミサ 灰の水曜日(大齋) 1日1回だけ十分な食事をとること、その他朝ともう1回わずかな食事をすることができ満60歳までの全ての成年者が守ります(小齋) 肉を食べない事。		
10	日	四旬節第1主日 司祭と召出を求めるために祈る日	9:00ミサ 先読:高塚 第1:多田 第2:安藤 典礼聖歌: 安藤/野呂	11:00
17	日	四旬節第2主日 病者と洗礼志願者のために祈る日	9:00ミサ 先読:多田 第1:高塚 第2:西川薫 典礼聖歌: 三上夫妻	11:00
24	日	四旬節第3主日 教会から離れた信者のために祈る日	9:00ミサ 先読:高塚 第1:三上 第2:本田 典礼聖歌: 千田/西川ヨ	11:00
31	日	四旬節第4主日 難民の為に祈る日	9:00ミサ 先読:多田 第1:千田 第2:間野 典礼聖歌: 安藤/多田	11:00

◆平日のミサ ○砂川教会:月曜日～金曜日 6:30 土曜日10:00 ○美唄教会: 金曜日10:30

今月の霊名記念日の方…おめでとございます(敬称略)

◆砂川教会

9日 聖フランシスカ(ローマ)修道女 西村京子

◆美唄教会金10:30

10日 マリアフランシスカ

村田千津子

19日 ヨゼフ

小山政男、吉村道雄

◇砂川教会 お知らせ

- ・ロザリオ会の開催日は後日連絡します。
- ・毎週水曜日 10:00～ 聖書に親しむ会を実施しています。

◇美唄教会 お知らせ 金曜日10時30分 ミサ

◇その他 ・3月1日～3月31日 四旬節愛の献金 ・25日(日)世界青年の日(献金)

花当番

8日(土)	多比良
14日(土)	千田(裕)
21日(土)	安藤
28日(土)	室井